

令和4年度

保育所・認定こども園（保育認定）

・小規模保育事業利用のしおり

【お問い合わせ】

東海村 福祉部 子育て支援課

〒319-1192

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

電話番号 029-282-1711（内線 1185）



目次

1. 入所申し込みについて

利用の基準 P 1
教育・保育給付認定・保育時間について P 2
利用までの流れ P 3
申し込みに必要な書類 P 4～P 5
入所者選考方法 P 6～P 7
申し込みにあたっての注意事項について P 8

2. 入所後の利用について

保育料・無償化及び副食費について P 9
保育料の徴収 P 10
令和4年度東海村徴収金（保育料）基準額表 P 11
保育料の軽減 P 12
利用開始後の届け出 P 13
保育所等の次年度継続利用 P 14
入所後の育児休業中の継続利用 P 14
保育所等の休園について P 14
保育所等の退所手続き P 15
入所に関するQ&A P 16～17

3. 保育施設の概要

保育所等の概要，施設マップ P 18～28
村立幼稚園・認定こども園の預かり保育について P 29

東海村子育て支援ポータルサイト「のびのび子育て帳」

<https://www.tokai-kosodate.>



利用の基準

保育所・認定こども園（保育認定）・小規模保育事業（以下、保育所等）は、保護者が働いている、病気にかかっているなどの理由で、日中の保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とした施設です。幼児教育や集団生活に慣れさせるため、といった理由では入所の対象となりません。

申込みができるのは東海村にお住まいの方で、保護者に次のいずれかの事由があり、子どもを保育できない場合に限ります。利用期間は、就学前までの期間のうち、保育を必要とする期間となります。なお、利用が決定した期間にかかわらず、家庭で日中の保育ができるようになった場合は退所となります。

要件	内容	利用の期間
就労	保護者が家庭の内外で働いている。 → <u>月64時間以上（実働）</u> 勤務している方に限ります。※原則として収入を得ることを目的とするものに限ります。	保護者が就労している期間（退職した場合は、 <u>退職月の末日で退所となります。育児休業の期間は就労に含まれません。</u> ）
母親の妊娠・出産	出産の前後である。	出産予定月の前2か月の1日から後2か月の末日まで
保護者の疾病・障がい	保護者が傷病中であるか、心身に障がいがある。	通院・入院・療養・支援等を要する期間
親族の介護・看護	児童の家庭内に、長期入院している人や心身に障がいのある人がいるため、保護者がいつもその介護・看護にあたっている。 ※ <u>月64時間以上</u> 看護・介護にあたっている方に限ります。	被介護（看護）者が介護・看護を要する期間
災害復旧	火災、風水害、地震等により、住居や家財に損害を受けたため、その復旧をしている。	災害復旧に要する期間
求職活動	保護者が求職活動を行っている（起業の準備を含む）。	利用開始日から <u>3か月間</u> ※
就学・職業訓練	保護者が就学している（職業訓練校等における職業訓練を含む）。 ※ <u>月64時間以上</u> 就学している・職業訓練に参加している方に限ります。	卒業・修了日の属する月の末日まで
児童虐待・DV	児童虐待・DVのおそれがある。	ご相談ください。
その他	上記以外に、児童の保育を必要とする理由がある家庭は、子育て支援課にご相談ください。	

※新規入所の場合。

教育・保育給付認定とは

保育所，認定こども園，小規模保育施設，幼稚園の利用を希望する場合は，利用のための認定が必要になります。申請に基づき，村が下記の3つの認定区分により認定を行い，「教育・保育給付認定証」を交付します。

区分	対象	利用先
1号認定 (教育標準時間認定)	満3歳から小学校就学前の子どもで，幼稚園等での教育を希望する場合	幼稚園 認定こども園
2号認定※1 (満3歳以上・保育認定)	満3歳から小学校就学前の子どもで，「保育の必要性に係る事由」※2に該当し，保育所等での保育を希望する場合	保育所 認定こども園
3号認定※1 (満3歳未満・保育認定)	満3歳未満の子どもで，「保育の必要性に係る事由」※2に該当し，保育所等での保育を希望する場合	保育所 認定こども園 小規模保育施設

※1 2号または3号の認定を受けた場合は，保育の必要量に応じ，施設の利用時間が「保育標準時間」と「保育短時間」に区分されます。区分された時間以上に保育を希望する場合は，延長保育による対応となります。

※2 「保育の必要性に係る事由」については，前ページの[利用の基準](#)をご覧ください。

保育時間について

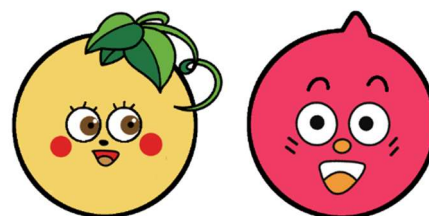
- (1) 保護者の就労等に伴う入所の場合，保育所等を利用できる時間が次のとおり区分されます。

保育必要量区分	就労時間
保育標準時間（1日最長11時間の保育）	月120時間以上
保育短時間（1日8時間以内の保育）	月64時間以上120時間未満

※ただし，勤務と通勤に要する時間以外は保育所等を利用できません。

- (2) 求職活動，育児休業中の認定区分は，保育短時間（8時間以内）となります。
- (3) 保護者の疾病・障がいや親族の介護・看護等に伴う入所児童の保育時間については，保育の必要性に係る事由によって決定します。
- (4) 保育短時間認定を受けた児童の保育時間は，利用施設が設定する保育短時間認定の時間（8時間以内）を原則としますが，これを恒常的に超える場合は，保育標準時間認定（最長11時間）に変更するなど，個々の家庭の事情に応じて定めます。ただし，(2)の場合は除きます。

認定変更を認める要件はそれぞれの事情により異なりますので，認定時間の変更を希望する方は子育て支援課へご相談ください。

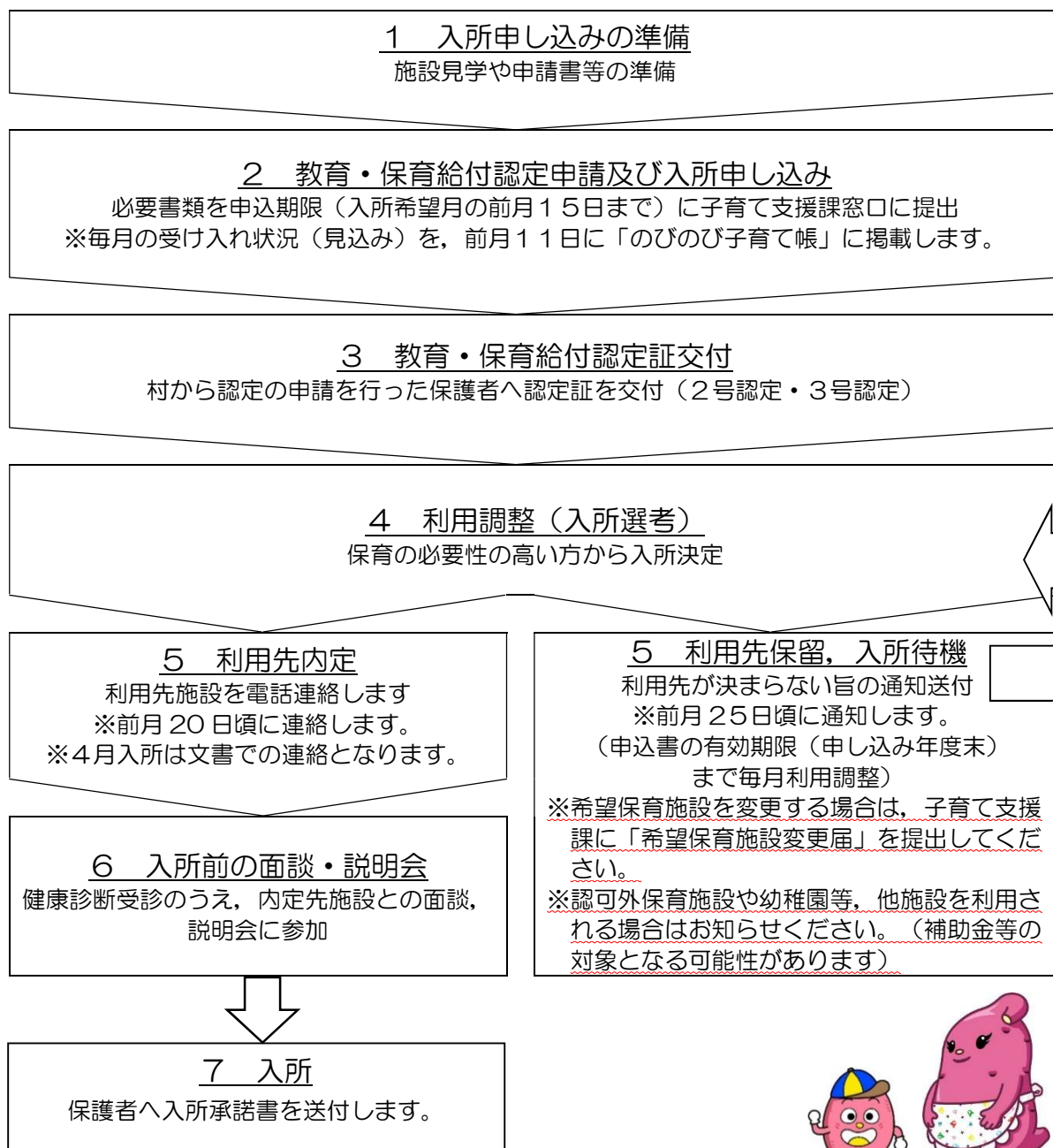


利用までの流れ

保育所等の入所日は、原則として毎月1日からとなります（緊急を要する場合を除く）。

入所児童の選考は、毎月15日以降に行いますので、申込書は利用希望月の前月15日まで（15日が土曜日・日曜日・祝日の場合は直前の平日まで）に子育て支援課へ提出してください（郵送やファクシミリでの申し込み不可）。

※4月1日の利用申し込みは、前年の11月頃に受け付けを行います。詳細は広報とうかいはまたは子育て支援ポータルサイト「のびのび子育て帳」をご参照ください。



申し込みに必要な書類

<全員が提出するもの>

- (1) 教育・保育給付認定申請書 兼 保育所等利用申込書
- (2) 家庭状況書兼保育児童家庭調査票
- (3) 保育が必要な理由を証明できる書類(父母分) ※状況に応じた書類が必要となります。

保育要件	提出書類
就 労	①就労(予定)証明書 ※発行日から3か月以内のものが利用できます。 【自営業を営む方】 ①就労(予定)証明書 ※発行日から3か月以内のものが利用できます。 ②就労状況を客観的に証明するもの(具体的な提出書類は就労(予定)証明書裏面をご確認ください。) ※①と②両方必要です。 【農業を営む方】 ①就労(予定)証明書 ※発行日から3か月以内のものが利用できます。 ③耕作証明願等 ※①と③両方必要です。
妊娠・出産	④妊娠証明書または母子健康手帳の写し (保護者氏名・分娩予定日記載のページ)
疾病・障がい	⑤医師の診断書または身体障害者手帳・療育手帳等の写し
介護・看護	⑤要介護者・要看護者分の診断書または身体障害者手帳・介護保険証等の写し ⑥介護(看護)に関する申立書 ※⑤と⑥の両方必要です。
災害復旧	⑦罹災証明書等 災害状況がわかるもの
就学・ 職業訓練	⑧(就学)在学証明書等 ⑨(職業訓練)合格通知書の写し及び訓練の日程が確認できるもの
求職活動	⑩求職活動に関する申立書

- (4) 発育状況調査票
 ※アレルギーや疾患、障がいがある等施設に配慮してほしい事項がある場合にはその旨記載してください。施設により対応が異なりますので、見学を済ませてからお申し込みください。
 ※入所前後に医師の診断書等の提出を依頼する場合があります。
- (5) 保育所申込みに関する同意書及び確認票
- (6) マイナンバーカードまたは通知カード(児童, 父, 母分)
 ※(1)に記載された個人番号の確認を行うために必要となります。
- (7) 窓口来庁者の顔写真付き身分証明書(マイナンバーカード, 運転免許証, 旅券等)

- ・就労証明書, 診断書等の保育が必要な理由を証明できる書類について, 申し込み締め切り日までに準備が間に合わない場合には, お早めにご相談ください。
- ・きょうだい2人以上を同時に申請する場合, (1), (4)以外は児童ひとり分のみご用意いただき, ほかの児童分はコピーの添付でも受け付けます。
- ・保育の実施が決定した場合, 申し込み内容や世帯状況, お子さんの発育状況等を利用施設に通知します。
- ・申請内容に虚偽が認められた場合, 内定取り消しまたは退所となる可能性があります。
- ・保護者以外の方が代理で申請される場合は, 委任状等が必要となりますので, 事前にご相談ください。

＜該当者のみ提出するもの＞

	条件	提出書類
入所調整に関わるもの	<input type="checkbox"/> <u>65歳未満の祖父母が同居（敷地内別居含む）している方</u> ※年齢は申込み年度の4月1日時点とする	○該当する祖父母についての <u>保育が必要な理由を証明できる書類（①～⑨のうち必要なもの）</u> ⑪同意書（同居・または村内別居祖父母） ※保育要件及び必要書類は父母と同様です。ただし、求職活動を除く。 ※提出がない場合も申込可能ですが、保育が可能なものとして減点を行います。
	<input type="checkbox"/> <u>65歳未満の祖父母が村内に居住している方（同居及び敷地内別居を除く）</u> ※年齢は申込み年度の4月1日時点とする	○該当する祖父母についての <u>保育が必要な理由を証明できる書類（④～⑨のうち必要なもの）</u> ⑪同意書（同居・または村内別居祖父母） ※保育要件は父母と同様です。ただし、求職活動を除く。 <u>就労の場合、就労証明書は提出不要ですが、申請内容に虚偽が認められた場合、内定取り消しまたは退所となる場合があります。</u> ※提出がない場合も申込可能ですが、保育が可能なものとして減点を行います。
	<input type="checkbox"/> 現在婚姻中であるが離婚予定の場合	⑫離婚調停等に関する書類 ※具体的な提出書類は状況によって異なりますので、子育て支援課へご相談ください。 ※提出がない場合は父母のいる世帯として扱います。
	<input type="checkbox"/> 入所を希望する児童に障がいがある場合	⑬身体障害者手帳・療育手帳等の写し ※保育において加配職員が必要な場合、入所内定後、加配職員が雇用できるまで入所保留となる可能性があります。詳しくはお問い合わせください。
	<input type="checkbox"/> 保護者のうち収入が多いものが、3か月以内に失職した場合	⑭離職票など、3か月以内に失職したことが分かる書類
保育料に関わるもの	<input type="checkbox"/> きょうだい子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園に通っている場合	⑮きょうだいの在園証明書 ※園に発行を依頼し、提出してください。 ※村内ではみぎわ幼稚園が対象です。
	<input type="checkbox"/> 生活保護を受給している世帯	⑯生活保護受給証明書等の写し
	<input type="checkbox"/> 障がい者のいる世帯	⑬身体障害者手帳等・介護保険証等の写し
	<input type="checkbox"/> 入所を希望する児童の兄又は姉が別世帯に属する場合	⑰当該兄又は姉の身分証明書の写し（運転免許証、保険証等）
その他	<input type="checkbox"/> 申込時点で村外に居住しており、転入を予定している方	⑱転入予定であることを証明できるもの（賃貸の契約書や工事請負契約書の写しなど） ※必要書類は状況により異なりますので、ご相談ください。 ※入所までに転入しなかった場合、内定は取消となります。

※そのほか、状況に応じて書類の提出をお願いします場合がありますので、あらかじめご了承ください。

入所者選考方法

保育所等の入所にあたっては、村が入所調整を行います。入所希望者が入所可能な定員数を超えた場合には、以下の保育要件判定基準表及び補正表のA・B・Cの合計点数が高い世帯から入所を決定します。

〈令和4年度保育要件判定基準表〉 ※父及び母について、以下のいずれか1つの項目を適用します。

承諾基準		保護者の常態※1	基準点		
			父	母	
居宅外労働	勤務形態	月160時間以上勤務の者	12	12	
		月150時間以上勤務の者	11	11	
		月140時間以上勤務の者	10	10	
		月130時間以上勤務の者	9	9	
		月120時間以上勤務の者	8	8	
		月100時間以上勤務の者	7	7	
		月80時間以上勤務の者	6	6	
		月64時間以上勤務の者	5	5	
	外勤, 居宅外自営・農業中心者	月160時間以上勤務の者	11	11	
		月150時間以上勤務の者	10	10	
		月140時間以上勤務の者	9	9	
		月130時間以上勤務の者	8	8	
		月120時間以上勤務の者	7	7	
		月100時間以上勤務の者	6	6	
居宅内労働※2	居宅外自営・農業協力者	月160時間以上勤務の者	11	11	
		月150時間以上勤務の者	10	10	
		月140時間以上勤務の者	9	9	
		月130時間以上勤務の者	8	8	
		月120時間以上勤務の者	7	7	
		月100時間以上勤務の者	6	6	
		月80時間以上勤務の者	5	5	
		月64時間以上勤務の者	4	4	
	居宅内労働, 居宅内自営・農業中心者	月160時間以上勤務の者	10	10	
		月150時間以上勤務の者	9	9	
		月140時間以上勤務の者	8	8	
		月130時間以上勤務の者	7	7	
		月120時間以上勤務の者	6	6	
		月100時間以上勤務の者	5	5	
居宅内自営・農業協力者	月80時間以上勤務の者	4	4		
	月64時間以上勤務の者	3	3		
	内職	月120時間以上勤務の者	5	5	
		月64時間以上勤務の者	3	3	
	求職活動・起業準備		就労することで保育に欠ける状況になると認められるもの	5	5
	妊娠・出産		出産予定月の前2か月の1日から後2か月の末日までの利用		13
疾病・障がい	疾病入院	父又は母のおおむね1ヶ月以上の入院	14	14	
		居宅療養	常時臥床	14	14
	長期加療		10	10	
	一般療養		9	9	
	身体・知的・精神障害者	(身体), (療育), (精神) 1・2級, (A)・A, 1・2級	(身体・知的) 身体障害者手帳, 療育手帳を所持する者又は専門機関により同程度と診断されたもの	14	14
		3級, B	(精神) 精神障害者保健福祉手帳を所持するもの	12	12
4級以下, C, 3級			8	8	
介護・看護		入院・施設利用, 在宅 介護又は看護に要する時間を基に、「居宅外自営・農業協力者」の基準を適用	4~11	4~11	
災害復旧		火災・風水害等により家屋が失われ復旧に当たる場合	14	14	
就学・職業訓練		父又は母がおおむね1ヶ月以上の通学	8	8	
児童虐待・DV		児童虐待又はDVのおそれがあると認められるもの	15・30	15・30	
上記に掲げるもののほか明らかに保育に欠けると認められる場合			5~14	5~14	
複数の勤務形態で就労している場合は、就労時間が最も長い就労時間で算定します。また、月64時間を超える勤務形態がなく、複数の勤務形態の就労時間の合算が64時間を超える場合の基準点は5とします。 ※1 就労時間の算定について、実働時間での算定を行います。また、育児短時間勤務を申込年度の最終月まで取得する場合は、育児短時間勤務の就労時間で算定します。なお、1日以上取得した月については育児短時間勤務を取得したものとみなします。 ※2 居宅内労働者とは、勤務地と就労者の住所が同じであることを指します。			A	B	

<補正表>

補正基準		詳細	点数	
の 祖 状 父 況 母	同居・同敷地内で保育可能※1	申込年度の4月1日時点で65歳未満の祖父母が同居又は同敷地内に居住かつ保育可能である場合	-2	
	別居であるが保育可能※1	申込年度の4月1日時点で65歳未満の祖父母が同市町村内に居住かつ保育可能である場合	-1	
児 童 の 入 所 前 状 況	転園希望	村内の保育所等に入所中で、自己都合により転園を希望するもの	-5	
		村内の保育所等に入所中で、自己都合以外の理由により転園を希望するもの	0	
	広域入所※2	村外居住者であり、父又は母の就労先が村内にある又は祖父母の居宅が村内にあるもの	-2	
		里帰り出産で、村内の祖父母宅に居住するもの	0	
		その他特別な理由（DVや災害による緊急避難など）により広域入所を希望する村外居住者	0	
	小規模保育事業等の卒園児※3	村外の地域型保育事業等の利用で、卒園に伴い入所を希望するもの（連携園への入所が可能であるにもかかわらず、正当な理由なく入所を希望しない者は除く）	3歳児	+1
			4歳児	+2
5歳児			+3	
児童の障がい	入所を希望する児童に障がいがあり、集団生活が必要であると客観的に認められる場合	+1		
世 帯 の 入 所 前 状 況	兄弟入所	申請児童の兄弟姉妹が村内認可保育所等に入所中である場合	+4	
	第3子以降の子ども	申請児童が同一世帯で3番目以降の子どもである場合	+1	
	職場復帰	保護者のいずれかが産休・育児休暇明けに伴う職場復帰をする場合	+1	
	就労中	申請児童を親族に預ける、子連れ出勤をする、認可外保育所を利用するなどにより、保護者が就労中である場合（保護者のいずれかが就労以外の保育要件である場合は、適用外とする）	+1	
	再入所	産休、育児休業、保護者・児童の疾病により退所したもののうち、再入所が適当と認められる場合。また、そのきょうだい。（退所前に相談があった場合に限る）	+3	
	複数の勤務形態での就労	複数の勤務形態で就労するもの（就労で申し込みをするものに限る）	※4	
	生計中心者の失業	生計中心者の失業・倒産等により、緊急に生計費を得るための就労を要する（申請日の3か月以内に失業している場合に限る）	+5	
	入所辞退	当該年度に入園内定後、正当な理由なく入所辞退がある場合	-6	
	保育施設勤務	保護者が村内保育所、認定こども園、小規模保育施設、幼稚園に勤務している保育士等で、かつ保育体制の確保上必要である場合	+8	
	保育料滞納者	申し込み児童または兄弟姉妹の保育料に滞納があり、分納・児童手当からの徴収に応じない場合	-8	
	虚偽の申請をした者	過去に虚偽の申請をしていた場合	-8	
	ひとり親世帯	死亡、離別、離別相当、行方不明、拘禁等の場合	+14	
	経済的困窮世帯	生活保護受給中の場合	+5	
	特に緊急の入所を必要とする場合		+30	
上記以外の特別な事情があるもの		+5		

※1 保育可能とは、保育要件判定基準表に定める保育要件（求職活動を除く）を満たさない場合を指します。

※2 広域入所希望については、村民審査後に定員に余裕がある場合のみ審査します。ただし、里帰り出産または父母が村内保育所、認定こども園、小規模保育施設、幼稚園の保育士等の場合、及びその他特別な事情がある場合は村民同様の取扱いとします。

※3 村内の小規模保育事業卒園児で連携園へ入所希望のものについては、優先入所として、保育要件を満たす限りその点数に関わらず連携園へ入所内定とします。連携園以外を希望する場合、加点は行いません。また、いずれかの保育所等へ入所が内定した時点で、連携園へ優先入所する権利は失われます。

※4 当該点数は、就労時間が最も長い勤務形態以外の就労のうち、月64時間以上の就労で保育要件判定基準表に準じた点数とします。月64時間に満たない就労の場合は、月の就労時間が20時間ごとに1とします。なお、基準点と合算したときに、複数の勤務形態のうち、保育要件判定基準表でより上にある勤務形態の月160時間以上勤務の者の点数は超えないこととします。

A・B・Cの合計点数の高い世帯から順番に希望園を確認し、希望園に空きがあれば入所内定となります。

なお、同一点数の世帯が複数存在する場合には、以下の状況に該当する世帯を優先します。

優先度	世帯の状況
1	基準点（A・Bの合計点数）が上位である世帯
2	施設の希望順位をより上位に挙げている世帯
3	兄弟姉妹が同時に申込をしている世帯
4	当該年度の入所保留期間が長い世帯
5	所得が低い世帯

申し込みにあたっての注意事項について

申し込み時点の内容で入所調整を行いますので、利用調整の公平性のため、**申し込み内容に変更がある場合には必ずご連絡ください**。内定時の状況に変更があった場合、優先度に変更が生じ、内定の取り消しや退所となる場合があります。



(1) 育児休業明けの申し込みについて

復帰日のある月の1日入所の申し込みができます（例：4月15日復帰の場合、4月1日入所の申し込みが可能）。復帰日は就労証明書にて確認しますので、必ず記載されていることを確認のうえ、ご提出ください。

【特記事項】

- ・復帰後に育児のための短時間勤務制度（時短）を利用する場合、就労証明書への記載が必要となります。あらかじめ就労先と話し合い、利用期間、利用後の就労時間を決めてからお申し込みください。
- ・申し込み時に提出いただいた就労証明書の勤務時間と、復帰後の勤務時間が異なる場合、優先度に変更が生じ、入所取り消しとなる場合があります。

(2) 申し込み中に産前産後期となった場合

申し込み時に妊娠していて、産前産後休暇、育児休業を取得する予定のある方は、「家庭状況調査票」の出産予定欄にご記入ください。

「就労」等の理由によりお申し込みいただいた場合でも、産前産後期間に入所が決定した場合、保育の要件は「就労」→「出産」に変更となります。出産での入所可能期間は出産予定月の前2か月1日から後2か月の末日までで、育児休業取得中の継続利用は適用されません。

(3) 広域入所の申し込みについて

転入または転出する場合や、里帰り出産、住所地と就労先の市町村が異なるなどの理由がある場合、住民登録がない市町村の保育施設の利用申し込みを行うことができます。

【東海村→他市町村への申し込み】

- ・市町村により、申し込みの締め切りや利用の要件、受け入れ可能な施設等が異なりますので、必ず申し込み先市区町村へ事前に確認のうえ、東海村役場へお申し込みください。
- ・申し込みには東海村の様式を使用してください。申し込む市町村によっては追加で書類が必要な場合がありますので、事前に申し込み先市町村へご確認ください。

【他市町村→東海村への申し込み】

- ・保護者の就労先または児童の祖父母宅が本村にある場合、村内保育所等の利用申し込みをすることができます。申し込み先はお住まいの市町村となります。
- ・本村に転入を予定していて、転入日と転入先住所が確定している方は、村へ直接お申し込みをいただける場合があります。その際には、賃貸住宅の契約書または建築確認書等の写しが必要となりますので、あらかじめご相談ください。

※市町村間で郵送にて協議を行う都合上、締め切りに余裕を持って提出してください。

※多くの市町村で、住民登録のある方が優先的に利用できる取扱いをしています。十分ご理解のうえお申し込みください。

保育料の徴収

保育料は、金融機関の口座振替により、**毎月25日**（土・日曜日または祝日の場合は直後の平日）に徴収しますので、前日までに残高確認をお願いします。なお、原則として、保育料を徴収したことを証する領収書等は発行しませんので、預金通帳によりご確認ください。

○口座振替が可能な金融機関

- ・常陽銀行
- ・水戸信用金庫
- ・JA常陸
- ・筑波銀行
- ・茨城県信用組合
- ・中央労働金庫
- ・ゆうちょ銀行



※私立認定こども園（さちのみ認定子ども園、おーくす船場こども園）、または小規模保育施設（キララ東海ナーサリー）を利用される場合の保育料は、利用施設への納入となります。

施設により口座振替日や指定金融機関が異なりますので、詳細については各施設へお問い合わせください。

口座振替ができなかった場合には

残高不足等により口座振替ができなかった場合には、子育て支援課より納入通知書を発行しますので、村内金融機関（ゆうちょ銀行を除く）または東海村役場の金融機関窓口にてお支払いください。

納付期限までに納付がない場合には、「東海村村税外収入金の滞納金督促手数料及び滞納金徴収条例」に基づき、督促手数料及び延滞金を徴収いたします。生活困窮等により一括納付が難しい場合には、分納や児童手当からの徴収ができますのでお早めにご相談ください。

【児童手当からの申出徴収について】

児童手当受給者が「児童手当からの保育料支払申出書」を提出することにより、児童手当から保育料の未納金を差し引いて支給する制度です。申出徴収は、児童手当の各支払い期（6月・10月・2月）に実施します。

令和4年度東海村徴収金（保育料）基準額表

各月初日の在籍児童の属する世帯の階層区分			徴収金（保育料）基準額（月額）		
階層区分	定義		3歳未満児		3歳以上児
			保育標準時間	保育短時間	
A	生活保護法による被保護世帯 (単給世帯を含む)		0円	0円	幼児教育・保育の無償化により、保育料は0円となります。 副食費の取り扱い はP9をご覧ください。
B	市町村民税 非課税世帯		0円	0円	
C1	市町村民税 所得割課税額が、48,600円 未満である 世帯	「母子・父子世帯」・「在宅障害児 (者)のいる世帯」・「特に困窮して いると村長が認めた世帯」のいずれ かに該当する世帯	0円	0円	
C2		上記以外の世帯	11,000円 (5,500円)	10,900円 (5,450円)	
D1	A階層を除き、 市町村民税所得割の額 の区分が次の区分に 該当する世帯	市町村民税所得割課税額が、48,600円以上 73,000円未満である世帯	16,000円 (8,000円)	15,800円 (7,900円)	
D2		市町村民税所得割課税額が、73,000円以上 97,000円未満である世帯	19,500円 (9,750円)	19,200円 (9,600円)	
D3		市町村民税所得割課税額が、97,000円以上 143,000円未満である世帯	21,000円 (10,500円)	20,700円 (10,350円)	
D4		市町村民税所得割課税額が、143,000円以上 169,000円未満である世帯	24,500円 (12,250円)	24,100円 (12,050円)	
D5		市町村民税所得割課税額が、169,000円以上 191,000円未満である世帯	26,000円 (13,000円)	25,600円 (12,800円)	
D6		市町村民税所得割課税額が、191,000円以上 213,000円未満である世帯	29,000円 (14,500円)	28,600円 (14,300円)	
D7		市町村民税所得割課税額が、213,000円以上 234,000円未満である世帯	31,000円 (15,500円)	30,500円 (15,250円)	
D8		市町村民税所得割課税額が、234,000円以上 270,000円未満である世帯	39,500円 (19,750円)	38,900円 (19,450円)	
D9		市町村民税所得割課税額が、270,000円以上 301,000円未満である世帯	40,500円 (20,250円)	39,900円 (19,950円)	
D10		市町村民税所得割課税額が、301,000円以上 330,000円未満である世帯	41,500円 (20,750円)	40,900円 (20,450円)	
D11		市町村民税所得割課税額が、330,000円以上 397,000円未満である世帯	52,500円 (26,250円)	51,700円 (25,850円)	
D12		市町村民税所得割課税額が、397,000円以上 である世帯	54,000円 (27,000円)	53,100円 (26,550円)	

(注) 保育標準時間…1日あたりの保育の時間を11時間までとするものをいう。
保育短時間…1日あたりの保育の利用を8時間までとするものをいう。

- ※ 上表()内の数字は、保育料半額徴収適用の場合の額です(P12「保育料の軽減」を参照)。
- ※ 保育料の算定における市町村民税所得割課税額には、寄附金控除・配当控除・外国税額控除・住宅借入金等特別控除の税額控除は反映されません。
- ※ 非課税世帯で、同一住所に祖父母等の扶養義務者が住民登録をしている場合、その同居者を「家計の主宰者」として算定を行う場合があります。

保 育 料 の 軽 減

次のいずれかに該当する世帯のお子さんが保育料の軽減の対象となります。

〈無料になる世帯〉

- ① A・B階層の全園児
- ② 市町村民所得割課税額が97,000円未満（A～D2階層）のひとり親世帯等の全園児
（※ひとり親世帯等は「母子・父子世帯」・「在宅障害児（者）のいる世帯」・「特に困窮していると村長が認めた世帯」のいずれかに該当する世帯を指します。）
- ③ 第3子以降の全園児

〈半額になる世帯〉

- ① 市町村民所得割課税額が169,800円未満の世帯の第2子
- ② 同一世帯のうち就学前で保育所、認定こども園、小規模保育施設、幼稚園に同時に在籍している2番目の園児

階層区分		同時第2子	第2子	第3子以降	ひとり親世帯等	
A階層	生活保護世帯	無料	無料		無料	
B階層	市町村民税非課税世帯 <small>（均等割のみ課税世帯含む）</small>					
C1階層	市町村民税所得割課税額	半額	半額		無料	半額
C2階層	48,600円未満					
D1階層	市町村民税所得割課税額 48,600円以上					
D2階層	市町村民税所得割課税額 73,000円以上			通常	通常	
D3階層	市町村民税所得割課税額 97,000円以上					
D4階層	市町村民税所得割課税額 143,000円以上					
D5階層 以降	市町村民税所得割課税額 169,000円以上					

※算定における市町村民税所得割課税額には、寄付金控除・配当控除・外国税額控除・住宅借入金等特別控除の税額控除は反映されません。

利用開始後の届け出

(1) 次のような場合には、「変更事項の届出書」を子育て支援課または利用施設まで提出してください(用紙は子育て支援課及び各施設にあります)。

ただし、保育要件(就労→育児休業、求職活動→就労など)や保育時間(保育標準時間・保育短時間)が変更となる場合は、「教育・保育給付認定変更申請書」を子育て支援課窓口へ提出する必要があります。

- ① 保護者や子どもの氏名、住所、電話番号等に変更があった場合
- ② 保護者の就労先、就労時間、事業主、事業所所在地、電話番号等に変更があった場合※変更事項の届出書のほか、就労証明書を提出していただきます。
- ③ 保育時間が適当でなくなった(継続的な理由により保育短時間では送迎に間に合わなくなった、または保育短時間内に送迎できるようになった)場合
- ④ 世帯の課税額が変更された場合
- ⑤ 家族構成が変わった場合
- ⑥ 育児休業を取得する場合

(2) 次のような場合には、早めに子育て支援課までご相談ください。

- ① 現在の勤務先を退職し、求職活動をはじめめる場合
- ② 他市町村へ転出する場合

(3) 次のような場合には、施設までご連絡ください。

- ① 保育所等を短期または長期にかかわらず休む場合(長期の休園については次項「保育所等の休園について」もご確認ください)
- ② 就労等の都合により、保育時間内に送迎できない場合
- ③ 送迎者がいつもと違う場合

保育所等は、保育要件(就労、妊娠・出産、介護・看護、疾病・障がい等)が認められるご家庭のみが利用できる施設です。ご理解のうえ、ルールを守っての利用をお願いします。

※入所後の手続きや注意事項については、毎年変更になる場合があります。入所後に何か変更が生じましたら、子育て支援課または在籍している保育所等へご相談ください。

保育所等の次年度継続利用は

保育施設を利用している方について、毎年1月頃、現況届の提出を求めています。

この現況届は、保育を必要とする事由や状況に引き続き該当していることや、世帯状況等の確認を行うため必要となります。

現況届が期限内に提出されない場合や保育の必要性がない場合等、入所基準に適合しなくなった場合には、退所となる可能性がありますので、必ずご提出ください。

※提出の時期、ご用意いただく書類は、子育て支援課からご案内します。

入所後の育児休業中の継続利用は

父または母が育児休業を取得する場合、保護者が家庭にいるため保育の必要性は低いと判断され、原則退所となります。ただし、休業開始前に就労を要件として既に入所していた児童については、次の場合に限り、育児休業証明書及び申立書の提出により1年6か月（生まれた子が1歳6か月を迎える月の末日まで）を限度に、育児休業を要件としての継続利用を希望することができます。

- 入所してから3か月を超えていること。
- 生まれた子が1歳6か月に達する翌月末までに職場復帰をする予定であること。
- 子どもの発達・環境等の面で継続利用が望ましいと認められる場合

※生まれた子が1歳6か月に達する翌月末までに職場復帰をしない場合、退所となります。

※育児休業中の継続利用を希望する場合は、出産前に利用施設へご相談ください。

※育児休業での認定の場合には、保育短時間となります。（利用時間は施設により異なります。）

保育所等の休園について

保育所等を長期間休園する場合、保育の必要性は低いと判断され、退所となります。ただし、次の要件を満たす場合に限り、休園を希望することができます。

- 休園中も保育要件があること。
- 休園する期間が3か月以内であること。
- 子どもの発達・環境等の面で継続利用が望ましいと認められる場合

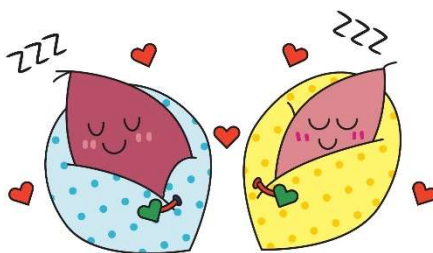
※3か月を超えて休園する場合は、退所となります。

保育所等の退所手続は

退所日は、原則として月の末日です。都合により保育所等を退所する場合は、子育て支援課または各施設へ早めに退所届を提出してください（用紙は子育て支援課・各施設にあります）。

次のいずれかに該当する場合、保育所等への入所が解除（退所）となることがあります。該当しそうな事由がある場合には必ず事前にご相談ください。

- (1) 正当な理由がなく、欠席が多いとき。
- (2) 保護者が退職したとき。
- (3) 保護者の就労時間が入所時と異なり、極端に少なくなったとき。
- (4) 疾病またはその他の事由により、保育所等の保育に不相当と認められるとき。
- (5) 保育所等の方針に非協力的なとき。
- (6) 申し込み時または家庭訪問調査時に虚偽の申し出をしたとき。
- (7) 保育料の滞納があるなど、退所させることが適当と認められるとき。



入所に関するQ&A



Q：申込は先着順ですか？

A：先着順ではありません。保育の必要性に応じて優先度を決め、利用調整を行います。優先度の決め方は、父母の就労時間・日数やご家庭の状況に応じて総合的に判断しています。詳しくはP6～をご覧ください。

Q：保育施設に入所できなかった場合、再度申込が必要ですか？

A：申し込み取り下げをしない限り、申し込みは年度内（3月）まで有効です。年度の切り替わる4月は再度お申し込みいただく必要があるため、受付期間内に手続きをお願いします。4月の入所については、前年の11月頃に受付を行います。

Q：申し込みをしましたが、入所できませんでした。どうしたら良いのでしょうか？

A：希望園を限定している場合、その施設に空きがなければ入所できません。ほかにも希望できる園があれば、希望施設の変更ができますので、子育て支援課で手続きをお願いします。申し込みは年度内まで有効なので、認可外施設や一時保育、幼稚園の預かり保育等を利用しながら入所を待つことも可能です。なお、認可外施設を利用している方には、村から助成金が出る場合がありますので、お問合せください。

Q：保育施設をいくつか希望した場合、第1希望に空きがあっても第2希望以降の園に内定してしまうと聞いたことがあります。第1希望のみの方が有利なのでしょうか？

A：選考は、まず世帯の優先度を決め、1人ずつ第1希望の園から調整していく仕組みとなっています。第1希望の園に空きがなければ第2希望、第3希望と順に調整をします。希望園の数によって優先度が変わることはありませんので、できるだけ多くの園を希望していただくことをおすすめします。

Q：調整の際、希望していなくても空きのある施設があったら、個別に連絡してもらえますか？

A：申込書に記載のある保育施設のみ調整を行うため、個別の連絡はしません。記載のある施設は、希望順が低くても入所の意思があるとみなし、内定する可能性があります。内定後にキャンセルをすると翌月以降の調整で優先度が下がってしまうため、あくまでも通える範囲で希望してください。

Q：きょうだいは必ず同じ保育施設に入れますか？

A：できるだけ配慮しています。申し込みの際、「同じ保育施設で同時期の入所のみ希望」「入所時期も保育施設も別々でよい」「入所時期は別々でも、同じ保育施設を希望する」「保育施設は別々でも、同じ入所時期を希望する」といった保護者の希望を聞いています。同時期で同保育施設を希望する場合、他年齢で複数の入所枠が確保できた場合のみ案内をしますので、長期間お待ちいただく場合があります。

Q：職場や祖父母宅に近い保育施設に通わせたい等の理由により、村外の保育施設の申し込みをしたい場合、手続きの方法について教えてください。

A：申し込みは東海村役場で受け付けます。市町村間でのやり取りが必要となるため、余裕を持って書類をご用意ください。申し込みできる要件や締切日は市町村によって異なるため、あらかじめ希望する保育施設のある市町村の担当課にお問い合わせください。

Q：転園できますか？

A：申し込みはできますが、保育を確保できていない方を優先するため、長期間お待ちいただく場合があります。また、転園が内定すると元の保育施設には戻れないため、あらかじめ転園希望先の保育施設の見学を済ませてから入所申し込みをすることをおすすめします。見学については各施設へお問い合わせください。

Q：ひとり親家庭の場合、保育料は無料ですか？

A：父または母の市町村民税所得割額によって保育料を算定するため、必ずしも無料というわけではありません。父または母に一定の所得がなく、ほかに同居者がいる場合、同居者を「家計の主宰者」として算定を行うことがあるため、その税額により保育料が発生します。

Q：公立施設と私立施設では保育料に違いがありますか？

A：保育料の算定は役場が行います。保育の必要量（標準時間・短時間）により決められた時間内の保育料は、公立施設・私立施設のどちらでも変わりません。延長保育料や教材費、食材料費等は施設ごとに異なりますので、保育所等の概要（P18～）をご覧ください。

Q：ならし保育はありますか？

A：保育所等は各月1日入所を基本としています。東海村では、1日入所前にお子さんをお預かりする「ならし保育期間」を設けていませんが、入所してからしばらくの間は、環境変化によるお子さんの不安を和らげられるよう、その状態に合わせて短時間の預かりを行うことがあります。

Q：保育標準時間認定（最長11時間の利用が可能）を受けたら、毎日11時間利用できますか？

A：保育所等は、就労・疾病等の保育要件により、必要な時間のみ利用できます。就労要件の場合、保育時間の目安は就労時間＋通勤時間となります。

Q：一度入所したら、そのまま継続して入所できますか？

A：毎年、保護者から提出された就労証明書や診断書により、保育要件の確認をするほか、年度途中に変更が生じた場合、書類の提出を求め審査しています。保育要件がない場合には退所となります。

Q：仕事を辞めてしまった場合、いつまで保育施設を利用できますか？

A：仕事を辞めた月の末日まで利用できます。すぐに求職活動を開始する場合には、子育て支援課で手続きを行い、2か月を上限に利用を継続できます。村の決定が必要となりますので、お早めにご相談ください。

保育所等の概要

東海村内には、保育所（公立3か所・私立4か所）、認定こども園（公立1か所・私立2か所）、小規模保育施設（私立1か所）があります。それぞれ保育方針や事業内容が異なる保育を行っていますので、申し込み時には、利用希望の施設を見学する方法により、確認してからお選びになることをお勧めします。

※食物アレルギーによる除去食の対応や、子どもの健康・発育・発達状態において特別な配慮が必要な場合は、施設によって対応できる程度が異なりますので、事前に施設へお問い合わせください。

※生後2か月など月齢の小さいお子さんの受け入れは、その発育状況に左右される場合があります。事前に施設へお問い合わせいただくことをお勧めします。



○公立保育所

百塚保育所

東海村大字豊岡 1829 番地 3

TEL 282-2949

■定員	133人	■保育年齢	6か月～就学前
■開所時間	7:30～19:00 うち延長保育 18:30～19:00 (300円/日) (土曜日) 7:30～12:30 (保育短時間認定の場合) 8:30～16:30		
■一時保育	(時間) 7:30～18:00 (保育年齢) 1歳6か月～就学前 (料金) 4時間未満 1,000円/日, 4～6時間未満 1,500円/日 6～8時間未満 2,000円/日, 8時間以上 2,500円/日		
■その他サービス	子育て支援センター (TEL 270-5660)		
■主な経費	3歳以上児給食費 5,500円 (主食費 1,000円, 副食費 4,500円) /月, 父母の会費 300円/月		

■保育方針と特色

昭和48年4月1日に開所し、平成10年に改築、平成25年には増築され、木のぬくもりを感じられる保育所です。心身共に豊かな全面発達を保育目標に、水・砂・どろんこ遊び、リズム遊び・ロールマット、四季を楽しむ散歩、絵画、絵本の読み聞かせ等を取り入れ、個性を大事にしながら一人ひとりの成長・発達を促す保育を目指しています。

地域に根ざした保育所として、一時保育や子育て支援事業、園庭開放、近隣施設との交流など、家庭で保育される乳幼児と保護者の支援にも取り組んでいます。



舟石川保育所

東海村大山台二丁目 17 番 39 号

TEL 282-4792

- 定員 70人
- 開所時間 7:30~19:00 うち延長保育 18:30~19:00 (300円/日)
(土曜日) 7:30~12:30
(保育短時間認定の場合) 8:30~16:30
- 主な経費 3歳以上児給食費 5,500円(主食費 1,000円, 副食費 4,500円) / 月,
父母会費 300円 / 月
- 保育年齢 1歳6か月~就学前

■保育方針と特色

「心身ともに豊かな全面発達をうながす」という保育目標のもと、様々な遊びや生活体験を通して、個性を大事にしながら心と体のバランスがとれた発達を促す保育に取り組んでいます。

園庭には、大きな2本のけやきの木を有し、緑豊かな自然の中で、五感を刺激して脳の発達を促し、人間の土台となる「根」の部分をしっかり育て就学につなげていきます。

また、園庭解放や散歩などを通し、身近な地域との関わりも大切にしています。



もり

けやきの杜保育所

東海村東海三丁目7番2号

TEL 212-7083

- 定員 100人
- 開所時間 7:30~19:00 うち延長保育 18:30~19:00 (300円/日)
(土曜日) 7:30~12:30
(保育短時間認定の場合) 8:30~16:30
- 主な経費 3歳以上児給食費 5,500円(主食費 1,000円, 副食費 4,500円) / 月,
保護者の会費 300円 / 月
- 保育年齢 6か月~就学前

■保育方針と特色

令和2年5月、役場の敷地内に開所し、庭には1本の大きなけやきの木がある保育所です。

保育目標「豊かな経験を生かし、今を本気で楽しみ、輝く未来を自ら切り拓く力の基礎を培う」のもと、経験の中から「やりたいこと・好きなことを増やす、広げる」をモットーに保育していきます。環境

(人・物・空間・自然など)を通して行う保育を大切にし、子ども一人一人がありのままの自分を出して伸び伸びと遊ぶことを保障し、良いところをたくさん伸ばし遊びから学びにつなげていきます。



○公立認定こども園

とうかい村松宿こども園

東海村大字村松 3370 番地 1

TEL 282-3700

■定員	100人	■保育年齢	6か月～就学前まで
■開所時間	7:30～19:00 うち延長保育 18:30～19:00 (300円/日) (土曜日) 7:30～12:30 (保育短時間認定の場合) 8:30～16:30		
■一時保育 (TEL282-7390)	(時間) 7:30～18:30 (保育年齢) 1歳6か月～就学前 (料金) 4時間未満 1,000円/日, 4～6時間未満 1,500円/日 6～8時間未満 2,000円/日, 8時間以上 2,500円/日		
■その他サービス	子育て支援センター (TEL282-7390)		
■主な経費	3歳以上児給食費 5,500円 (主食費 1,000円, 副食費 4,500円) /月, 保護者の会費 300円/月		

■保育方針と特色

保育所・幼稚園の機能・設備等を併せ持ち、小学校就学前の子どもの保育・教育と、その保護者に対する子育て支援を一体的・総合的に提供することで、地域の子どもが健やかに育成される環境づくりを推進する東海村初めての幼保連携施設です。村立村松保育所と村立宿幼稚園の建物改築により、平成27年1月に開設しました。

この整備に当たり、新しく定めた施設の理念「心身ともにたくましく、心豊かな子どもの育成を目指す」と、「げんきな子」「がんばる子」「かंगाえる子」「やさしい子」という4つの“めざす子ども像”の下、乳幼児期にふさわしい生活経験や心身の発達に応じた行動・活動等を促していきます。



○私立保育所

(令和3年10月作成)

社会福祉法人こばと会 チューリップ保育園

東海村大字船場 784 番地 4

TEL 282-3158

- 定員 90人
- 保育年齢 生後3か月～就学前
- 開所時間 7:15～19:15 うち延長保育 18:15～19:15 (100円/10分)
(土曜日) 8:00～19:00/離乳食完了から
(保育短時間認定の場合) 8:30～16:30
- その他サービス 体調不良児保育, 子育て支援センター「ポラン」
- 主な経費 3歳以上児給食費 7,000円(主食費2,500円, 副食費4,500円)/月,
父母の会費200円/月(0～2歳児), 300円/月(3～5歳児)

■保育方針と特色

「眠る・食べる・遊ぶ」の3つの視点を重視し、人としての基礎をしっかりと育てる保育を目標にしています。水や土は、子どもにとってなくてはならない自然の教材です。樹木の生い茂る下で仲間と心ゆくまで楽しむことは、心を安定させ、想像力を広げます。

産休明けからの保育を始めて45年、当初より国産・低農薬・添加物の少ない食材にこだわり、離乳食・授乳・排泄においても一人ひとりの子に丁寧に向かい合うよう努め、大切な「自己肯定感」を育む保育を目指しています。早期教育は致しません。

2020年4月より新園舎にて保育を開始致しました。



社会福祉法人諏訪学園 みぎわ保育園

東海村大字須和間 1299 番地 4

TEL 282-3380

- 定員 90人
- 保育年齢 産休明け～就学前
- 開所時間 7:30～19:00 うち延長保育 18:30～19:00 (300円/日)
(土曜日) 7:30～18:30
(保育短時間認定の場合) 8:30～16:30
- 一時預かり (平日) 8:00～18:00 (保育年齢) 1歳6か月～就学前
(料金) 4時間まで 1,500円/日, 4～8時間 2,500円/日
8時間以上 3,000円/日
- その他サービス 体調不良児保育, 子育て支援センター
- 主な経費 3歳以上児給食費 7,200円(主食費2,700円, 副食費4,500円)/月,
父母会費400円/月, 絵本代400円程度

■保育方針と特色

専門の講師による英語, お茶, 体操, 書き方の指導があります。

0, 1, 2歳児クラスは年齢別に編成し、複数担任で、家庭的な雰囲気の中で安心して楽しい生活が送れるように環境づくりに配慮しています。3歳以上のクラスは年齢別、縦割りの2つのクラス編成で異年齢児との関わりの中から思いやりや優しさ, 意欲, 充実感を養っています。

食事, 離乳食, おやつは季節の食材を使い愛情を込めた給食を提供しています。



- 定員 120人
- 開所時間 7:15~20:00 うち延長保育 18:15~20:00
(延長保育料金) 18:50まで300円/日, 19:25まで400円/日,
20:00まで500円/日, 月極め5,000円
(土曜日) 7:15~18:15
(保育短時間認定の場合) 8:30~16:30
- 休日保育 (日曜日・祝日) 7:15~18:15
- 一時保育 (時間) 7:30~18:00 (保育年齢) 1歳6か月~就学前
(料金) 4時間まで 1,500円/日, 4~8時間 2,500円/日
8時間以上 3,000円/日
- その他サービス 子育て支援センター(ピーターパンサークル)
- 主な経費 3歳以上児給食費 6,500円/月,
(主食費 2,000円, 副食費 4,500円),
教材費・制服代(年齢に応じて)



■保育の方針と特色

恵まれた環境と充実した施設の中で、子ども達が健やかに伸び伸びと成長し、隣接している老人施設と交流を深めながら思いやりの心を育てます。明るくたくましい心と体を育て、子ども達の自主性を大切にしながら、専門の講師による「英語」「国語」を通常保育で行っています。延長保育、休日保育を実施しており、協力病院との関係も密接で、保護者の方も安心して預けられる環境を整えています。未来に羽ばたく子ども達を安心して預けられる保育園を目指しています。

社会福祉法人孝友会 サンフラワーこどもの森保育園

東海村大字船場 718 番地 3
TEL 287-7111

- 定員 90人
- 開所時間 7:00~20:00 うち延長保育(朝) 7:00~7:30(夕方) 18:30~20:00
(延長保育料金) 150円/15分, 月極め5,000円
(土曜日) 7:00~20:00
(保育短時間認定の場合) 8:30~16:30
- 休日保育 (日曜日・祝日) 7:30~18:30
- 一時預かり (平日・土日祝) 8:00~18:00 (保育年齢) 満1歳(離乳食完了)~就学前
(料金) 4時間まで 1,400円/日, 4~8時間 2,430円/日
8時間以上 2,940円/日
- その他サービス 体調不良児保育, 地域子育て支援拠点事業
- 主な経費 3歳以上児給食費 6,500円(主食費 2,000円, 副食費 4,500円)/月,
保護者会費 400円/月,
制服・体操服等 約 40,000円(3歳以上児)



■保育方針と特色

笠松運動公園に近く、マラソン道路沿いで駐車場完備のため、送迎の利便性が大変良いところです。子ども達は、果樹や花木に囲まれた広い園庭で伸び伸びと遊んでいます。異年齢児保育を通して自主性を大切にしながら、子ども集団の中で発達が促されるような保育を目指しています。特別活動として「バイオリン」「英語」「茶道」「言葉と数」「たいそう教室」を取り入れ、本物に触れ、様々な学びを体験できるようにしています。常に保護者の方との連携を大切に、安心して子育てができるよう心がけています。

○私立認定こども園

(令和3年10月作成)

社会福祉法人愛信会 さちのみ認定子ども園

東海村大字石神内宿 2330 番地 3

TEL 212-5057

- 定員 60人
- 開所時間 7:30~19:00 うち延長保育 18:30~19:00 (300円/日)
(土曜日) 7:30~18:30
(保育短時間認定の場合) 8:30~16:30
- 一時預かり (時間) 8:30~17:00 (保育年齢) 1歳~就学前
(料金) 4時間まで 1,500円/日,
4時間以上 2,500円/日
- その他サービス 地域子育て支援拠点事業, 体調不良児保育
- 主な経費 3歳以上児副食費 4,800円 (主食は持参していただきます)
保護者会費 300円/月, 教材費等 実費徴収



■保育方針と特色

園舎は吹き抜けの遊戯室や広い園庭があり、明るく伸びやかな空間で保育をしています。

就園前、子ども達の世界はご家庭だけでした。さちのみ認定子ども園での生活は、子ども達にとって未知の世界への大冒険です。

私たちは、教育・保育理念「**㊦**さまざまな人と関わり **㊧**違いを認め合いながら **㊨**のびのびと自分らしさを大切に **㊩**みんなのために役立てることへの喜びを感じる子に」を掲げ、子ども達や保護者の皆様との信頼関係を深めながら、子ども達と共に成長したいと考えています。

社会福祉法人オクス・ウェルフェア おーくす船場こども園

東海村大字船場 592 番地 1

TEL 352-3680

- 定員 70人
- 保育年齢 6か月から就学前まで
- 開所時間 7:30~20:00 うち延長保育 18:30~20:00
(延長保育料金) 18:30~19:00 (100円/10分)
19:00~20:00 (200円/10分)
(土曜日) 7:30~18:30
(保育短時間認定の場合) 8:00~16:00
- 休日保育 (日曜日・祝日) 7:30~16:30
- 一時預かり (時間) 8:30~17:30 (平日のみ) (保育年齢) 1歳6か月~就学前
(料金) 4時間まで 1,500円/日, 4~8時間 2,600円/日,
8時間以上 3,100円/日
- その他サービス 病後児保育, 体調不良児保育, 地域子育て支援拠点事業
- 主な経費 3歳以上児給食費 7,500円 (主食費 2,000円,
副食費 5,500円) /月, 保護者会費,
制服・体操服等 (3歳以上児) 実費徴収



■保育方針と特色

園舎は全室床暖房なので一年中裸足で過ごせます。冬場も業務用加湿器で適湿を保ち、感染症予防に努めています。園庭には雨の日も走り回れる屋根のある回廊、送迎の時には濡れないように車寄せがあり、傘をささず安全に登降園できます。

異年齢児保育、多世代間交流も取り入れています。また、保育中に日常会話を英語でサポートしてくれる英語スタッフもあり、それぞれの違いを知るきっかけとなります。一人ひとり顔が違うようにその思いも違います。一人ひとり好きなことも違います。子ども達一人ひとりの違いを認め、受け入れ、子ども達が主体的に選択し、室内の活動から泥んこ遊びまで幅広い活動ができるよう促します。

また、食の安全を大切に、製法・産地等にも気を配ります。

○私立認可小規模保育施設

特定非営利活動法人 キララこそだて支援センター
キララ東海ナーサリー

東海村舟石川駅西3丁目6-28
秋葉マンション1階
TEL 212-6571

- 定員 19人
- 開所時間 7:00~20:00 うち延長保育(朝)7:00~7:30(夕方)18:30~20:00
(延長保育料金)400円/30分
(土曜日)7:00~20:00
(保育短時間認定の場合)9:00~17:00
- 休日保育 (日曜日)8:00~17:00
(祝日)7:30~18:30
- 一時預かり (時間)8:00~18:00(平日のみ) (保育年齢)1歳~
(料金)6時間まで3,200円/日 8時間まで4,700円/日
時間預かり400円/30分
- 主な経費 延長に係る料金 遠足等を実施した際に係る料金(実費徴収)

■保育方針と特色

保護者がすこやかに子育てできること
お子さま自身がすこやかに成長していくこと
0・1・2歳の大切な時期を愛情豊かに全力でサポートしていきたい。
子どもたちの人権を尊重し、子どもたちの最善の利益のために保護者・地域社会と力を合わせ子育て支援に貢献しております。
ひとり、ひとりの思いを大切に ひとり、ひとりのそだちを大切に良き子育てのパートナーであり続けたいと思っております。



キララ東海ナーサリーを希望される方へ

◇小規模保育事業とは?◇

生後2か月から3歳未満児(3歳になる年度の3月まで)を対象とした施設です。定員19人以下の少人数単位で、きめ細かで質の高い保育を行います。3歳になる年度の3月末日で卒園となります。

◇卒園後の保育所等の利用について◇

卒園後も保育所等を利用したい場合は、再度保育所等の申し込みをしていただく必要があります。キララ東海ナーサリーの卒園児は、けやきの杜保育所を希望すれば優先入所(保育要件がある場合は優先度に関わらず入所)できます。

けやきの杜保育所以外を希望する場合は、優先的な取り扱いは行いません。また、卒園する年の4月に育児休業中の場合はけやきの杜保育所以外を希望することはできません(4月中に復帰する場合は可能です)。4月時点で妊娠・出産の期間となる方については、けやきの杜保育所以外の保育所等を希望することもできますが、けやきの杜保育所以外の保育所等に入所した場合は育児休業中の継続利用を申請することはできません。



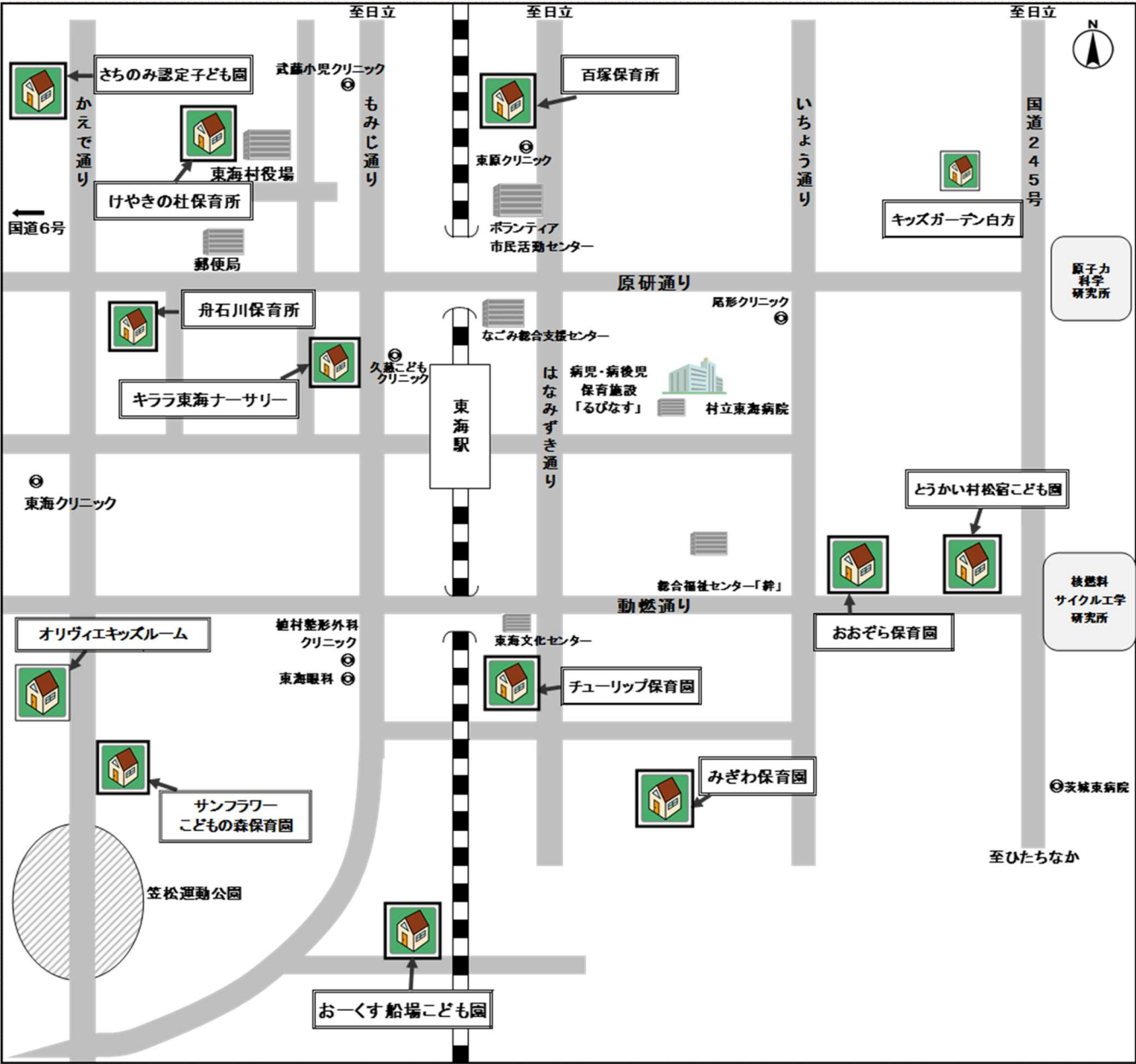
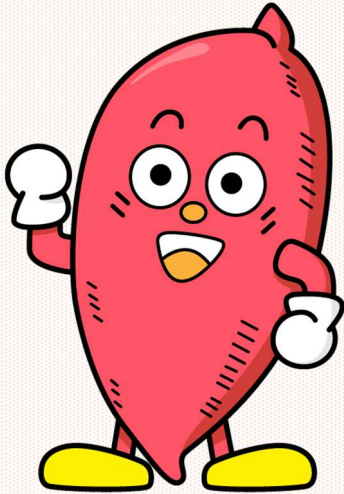
保育所・認定こども園・小規模保育施設一覧表

区分	施設名	所在地	電話番号 (029)	定員	受入可能 年齢	開所時間 (延長保育含む)	一時保育
公立 保育所	百塚保育所	豊岡 1829-3	282-2949	133	6か月	平日 7:30~19:00 土曜 7:30~12:30	1歳6か月~
	舟石川保育所	大山台 2-17-39	282-4792	70	1歳6か月		—
	けやきの杜保育所	東海三丁目7番2号	212-7083	100	6か月		—
公立 認定こども園	とうかい村松宿こども園	村松 3370-1	282-3700	100	6か月		1歳6か月~
私立 保育所	チューリップ保育園	船場 784-4	282-3158	90	3か月	平日 7:15~19:15 土曜 8:00~19:00 (離乳食完了から)	—
	みぎわ保育園	須和間 1299-4	282-3380	90	産休明け	平日 7:30~19:00 土曜 7:30~18:30	1歳6か月~
	おおぞら保育園	村松 2822-1	287-3535	120	産休明け	平日 7:15~20:00 土曜 7:15~18:15 日祝 7:15~18:15	1歳6か月~
	サンフラワーこどもの森 保育園	船場 718-3	287-7111	90	産休明け	平日 7:00~20:00 土曜 7:00~20:00 日祝 7:30~18:30	1歳~ (離乳食完了)
私立 認定こども園	さちのみ認定子ども園	石神内宿 2330-3	212-5057	60	産休明け	平日 7:30~19:00 土曜 7:30~18:30	1歳~
	おーくす船場こども園	船場 592-1	352-3680	70	6か月	平日 7:30~20:00 土曜 7:30~18:30 日祝 7:30~16:30	1歳6か月~
私立小規模 保育施設	キララ東海ナーサリー	舟石川駅西 3-6-28 秋葉マンション1階	212-6571	19	2か月	平日 7:00~20:00 土曜 7:00~20:00 日曜 8:00~17:00 祝日 7:30~18:30	1歳~

令和2年度から新たに小規模保育施設「キララ東海ナーサリー」
(令和2年4月)と公立保育所「けやきの杜保育所」(令和2年5月)が開所し、村内1か所の保育施設でお子さんをお預かりすることとなりました。



保育施設マップ



認可外保育施設のご案内

認可外保育施設の利用を希望される場合は、各施設に直接お申し込みください。(空き状況や保育方針等の詳細は各施設にお問い合わせください。)

※認可保育施設をお申し込みの間に、認可外保育施設を利用し始めた場合は、子育て支援課へご連絡ください。

※毎月の保育要件を満たしている場合に限り、保育料の補助を受けられる場合があります(他市町村の認可外保育施設含む)。詳しくは子育て支援課へお問い合わせください。

●キッズガーデン白方

東海村大字白方 288-1 TEL029-287-0216

- 保育年齢 0歳児～ ■お預かり日 月曜日～金曜日(土曜日は応相談)
- お預かり時間 7:30～18:00
- 入会金 3,500円
- 保育料 ※土曜日は別料金(13:00まで1,200円、その後1時間ごとに600円)となります。

0歳児～1歳児	39,000円
2歳児～3歳児	38,000円
4歳児～5歳児	36,000円

※左記金額には給食代3,000円が含まれます。

●オリヴィエキッズルーム

東海村大字舟石川 667-1 TEL029-219-4472

- お預かりできる年齢 6か月～
- お預かりできる日 月曜日～金曜日(土曜日・祝日利用希望の場合は1週間前までにご相談ください)
- お預かりできる時間 7:30～19:00 (うち18:00～19:00は延長保育(有料)30分につき500円)
- 事前登録料 500円
- 月極めの利用料金

	全日5日/3日	食費5日/3日	1日追加料金	延長料金
6か月～	45,000円/40,000円	5,000円/3,000円	2,500円	500円/30分につき
1歳児～2歳児	40,000円/35,000円	5,000円/3,000円	2,000円	
3歳児	35,000円/30,000円	5,300円/5,155円	1,500円	
4歳児～5歳児	30,000円/25,000円	5,500円/5,300円	1,500円	

※全日…7:30～18:00のうち保育を必要とする時間 ショート…8:30～16:30のうち6時間まで

- ・延長料金500円/30分につき、最大19:00まで
- ・初回利用が16日～31日、または最終利用が1～15日の場合は半額になります。
- ・きょうだい利用の場合、上のお子様の保育料を半額とします。
- ・衛生管理費として、月300円、オムツの子は処分料として500円を徴収させていただきます。

■一時保育利用料金(平日・土曜日・祝日)

0歳児～2歳児	1,500円/時間	雑費100円 昼食350円 おやつ100円
3歳児～	1,000円/時間	


メイト
株式会社ママMATE 水戸支部（居宅訪問型）

- 事業所 東海村大字白方 1488-15 TEL029-352-2881（受付時間：平日 9:00～18:00）
- 管理者 鎌田 まり <http://www.mama-mate.jp>
- サービス内容 ベビーシットング，産前・産後ケア，家事代行
- 保育年齢 0歳～年齢制限なし
- 登録費 10,000円（全国共通子育て支援パスポートをお持ちの方は免除）
- 年会費 10,000円（1年毎更新）
- 利用時間及び料金（最低2時間から，2時間以降は15分単位で利用可）

（1時間当たり，税別）		ベビーシットング			産前・産後 ケア	家事代行
		お子様1人	お子様2人	お子様3人		
通常料金	9:00～17:00	2,200円	2,700円	3,200円	2,500円	2,300円
時間外料金	7:00～9:00	2,400円	2,900円	3,400円	2,700円	2,500円
	17:00～24:00	2,400円	2,900円	3,400円	2,700円	2,500円
深夜料金	24:00～7:00	2,700円	3,200円	3,700円	3,000円	2,800円
日・祝日料金	全時間帯	平日料金+200円				
年末・年始 (12/29～1/3)	全時間帯	平日料金+500円				

※上記の他，交通費，打ち合わせ料金，当日依頼料金，キャンセル料金有り。

（福利厚生，子育てクーポン各種使用併用可）

ご利用を希望される方はお気軽にご相談ください。



Instagram



Twitter

村立幼稚園・認定こども園（教育認定）の預かり保育

村立幼稚園・認定こども園（教育認定）では、子育て支援の充実を図るため、預かり保育を実施しています。預かり保育の対象者及び利用料、各園の実施時間については以下のとおりです。幼稚園・認定こども園（教育認定）であっても長時間の預かりが可能です。

対象者	村立幼稚園・認定こども園に在籍する園児で、保護者が以下に該当する場合 <u>①就労・就学</u> <u>②通院、家族の通院介助、看護・介護</u> <u>③学校行事や自治会等の会合参加</u> <u>④妊娠・出産</u> <u>⑤病気・けが・障がい</u> <u>⑥求職活動</u> <u>⑦冠婚葬祭</u> <u>⑧一時的な休息（月4回程度を限度とします）</u> <u>⑨事故・災害・その他やむを得ず家庭での保育が困難</u>
利用料	幼稚園：500円（日額） 認定こども園：2時間以上700円（日額）、2時間未満350円（日額） ※所得によっては軽減措置（第1階層：無料、第2階層：半額）があります。 ※保育の必要性があると認定され、預かり保育を利用する場合は、利用料が一部無償となります。預かり保育の無償化を受けるためには事前手続きが必要となります。 詳細は子育て支援課または各園へお問い合わせください。

〈実施時間〉

とうかい村松宿こども園 （教育認定）	（通常保育時間） <u>教育時間終了から18：30まで</u> （長期休業期間） <u>8：40から18：30まで</u>
石神・須和間幼稚園	【就労の方】 （通常保育期間） <u>教育時間終了から18：00まで</u> （長期休業期間） <u>8：30から18：00まで</u> 【就労以外の方】 （通常保育期間） <u>教育時間終了から17：00まで</u> （長期休業期間） <u>8：40から17：00まで</u>
村松・舟石川幼稚園	（通常保育時間） <u>教育時間終了から17：00まで</u> （長期休業期間） <u>8：40から17：00まで</u>



※詳しい幼稚園・認定こども園（教育認定）のご利用方法は子育て支援課または各園へお問い合わせください。

私立幼稚園・認定こども園においても預かり保育を実施しています。詳細については各施設にお問い合わせください。